

<p>書名 『ど田舎うまれ、ポケモンGOをつくる』</p>	<p>著者 野村達雄 出版年 2017年 出版社 小学館集英社プロダクション</p>
<p>この本はゲームディレクター・野村達雄さんの生い立ちからポケモンGOを開発するまでの自伝です。昨年の進路学習で、様々な職業の仕事内容や就職までの進路などを調べる活動を図書館で行った際、合わせて生徒に働くことの意味や働く人々の姿、考えがわかる読み物を紹介したうちの一冊です。信号機を見て興奮するほどの中国の田舎町、貧困家庭に生まれた野村さんは、豊かさを求めて日本に移住、ゲーム機との運命の出会いを果たします。たちまち夢中になった野村さん、その「好き」の気持ちを原動力に様々な困難を乗り越え、<b>Google Japan</b>に入社、『ポケモンGO』開発のきっかけとなったエイプリルフル企画『ポケモンチャレンジ』を手掛けることになるのです。野村さんの発想の豊かさや苦勞があっても楽しんで仕事をする姿はコンピュータやゲームの知識がない人でも楽しく読め、「職業選択の自由がある人はほんの一握り」「チャレンジできるということ自体が恵まれていると思う」という野村さんのメッセージがストレートに伝わってくる本です。</p>	